

りりこ

凛々子[®](中玉トマト)

(プレゼント品種:KGM993)

凛々しくみずみずしい体と心を育みたいという願いを込めて、名付けました。Lyllicoは、トマトの赤い色素「リコピン(Lycopene)」の頭文字と、イタリア語で叙情的という意味をもつLiricoを重ね合わせた名前です。

「凛々子[®]」は、カゴメが開発したジュース用のトマトです

「カゴメトマトジュース」になるために生まれたトマトです。

「凛々子[®]」は、トマトの特定の品種の名前ではありません。カゴメが開発したジュース用トマトを総称して「凛々子[®]」と呼んでいます。味(糖度)や硬さ、リコピン量、栽培のしやすさなどを考えて、現在も品種改良が進められています。

カゴメが自社で開発したオリジナル品種です。

カゴメでは、約7,500種類ものトマトの種子を保有しています。この中から、自然交配によって生み出されたジュースにふさわしいトマトを選びすぐり、「凛々子[®]」と名付けました。カゴメは、遺伝資源の維持管理など生物多様性の保全にも、積極的に取り組んでいます。



高リコピントマト(中玉トマト)

(プレゼント品種:KGM164)

一般的な生食用トマトよりも果肉部分が赤い特徴があります。食卓に並べた時の彩りがより鮮やかになるトマトを目指して開発しました。

中玉トマトとしては、比較的育てやすい品種です。

リコピン量が一般の中玉トマトよりも高く、実の中までしっかり赤くなります。

高リコピントマト(赤系)
果重:80g前後 果形:丸 樹勢:やや強い
収穫数目安:1果房あたり5~6個程度
(5果房/株として30個程度)



小学校
限定

こあまちゃん[®](ミニトマト)

(プレゼント品種:KGM161)

家庭でもトマト栽培を楽しんでほしいそんな想いで発売したカゴメトマト苗「こあまちゃん[®]」カゴメの120年のノウハウと情熱がつまっています

味と果房の美しさ、両方を追求して開発した品種です。

甘さと酸味のバランスがよくおいしいトマト。栽培が簡単でたくさん採れて初心者にもおすすめです。カゴメ家庭園芸の1番人気の品種です。房が長く花数が多いため、キレイに実が付くとっても華やかです。

*誤嚥防止のためミニトマトは4等分にするなどしてよくかんで食べましょう

こあまちゃん[®](赤系)
果重:16g前後 果形:丸 樹勢:中
収穫数目安:1果房あたり12個前後
(5果房/株として70個程度)



「凛々子[®]」「高リコピントマト」「こあまちゃん[®]」の違い

	凛々子 [®]	高リコピントマト	こあまちゃん [®]	
品種の特長	用途	ジュースをつくるために開発された加工用トマト。加熱調理に向いている。	中玉トマト。サラダなど生のまま食されることが多い。	ミニトマト。サラダなど生のまま食されることが多い。
	完熟果のリコピン含有量 ※カゴメ調べ	約10mg%	約8mg%	約5mg%
	果皮	完熟果を輸送・加工するため、実が割れにくいよう、厚く硬い。	一般的な中玉トマトと同程度の薄さ。	一般的なミニトマトと同程度の薄さ。
	収穫時期	夏季のみ。 完熟してから収穫する。	温室栽培により一年中。 完熟してから収穫する。	温室栽培により一年中。 完熟してから収穫する。
	植える場所 (推奨)	畑・地植え	プランター栽培 (土の量20L以上)	プランター栽培 (土の量15L以上)
	支柱	無支柱栽培 学校・園では、有支柱栽培を推奨	有支柱栽培	有支柱栽培
	芽かき	行わない。 (学校・園では、開花期に一度だけ実施)	随時行う。	随時行う。
	芯止め (摘芯)	不要。 3~4段で芯止まりする。	必要。 芯止めしないと伸び続ける。	必要。 芯止めないと伸び続ける。
育て方・管理方法	その他の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ●手で収穫する。 ヘタが茎に残るジョイントレス品種(18ページ参照)。 ●地植え向き 	<ul style="list-style-type: none"> ●実の中までしっかり赤くなる。比較的育てやすい品種で、中玉トマト栽培にチャレンジしたい方におすすめ。 ●地植え・プランター向き 	<ul style="list-style-type: none"> ●1花房に10~15程度の実がなる。一般的に、中玉トマトに比べて糖度が高く甘みが強い。 ●プランター・鉢植え向き

トマト栽培の流れ

苗の生育時期ごとに実施する作業と、記載しています。全体の流れを大まかに

時期 ※目安

栽培活動

準備

2~4月



苗が届く前に (P.8)

- 栽培の準備をする
(土、たい肥、畑、花壇、鉢、プランターなど)
- 栽培目標・計画を立てる

定植

4~5月



苗が届いたら (P.10)

- 栽培の準備をする
すぐに箱を開封し、
苗を日光に当て、毎朝水やりをする
- すぐに定植できない場合

苗の植えつけ(定植) (P.10)

- 晴れた風の弱い日に植える

水やり (P.11)

- 天候や苗の様子を見ながら水やりをする

観察 (P.12)

- テーマを決めて観察する

生育開花

5~7月



花が咲いたら (P.13)

- 実がつくよう受粉を促す
(着果促進)
- 芽かきをする (P.13 参照)

本誌のPDFデータも
ダウンロードできます!



カゴメホームページ内
「りりこわくわくプログラム」
学習関連資料ダウンロード

先生向け資料
「りりこ賞
受賞校レポート」



配布資料
「トマトの育て方」



児童向け動画
「トマトの生長」



ポスター
「ジュース用トマト
りりこのそだてかた」



ワークシート
「トマトクイズに
ちようせん！」



ワークシート
「かんさつきろく
シート」



児童向け動画
「りりこの生長
育苗～収穫」



アリスの
かんさつ日記



ワークシート
「めかきをしよう」



カゴメホームページ内「りりこわくわくプログラム」サイトの掲載内容を
に把握するとともに、栽培中の管理シートとしてご利用ください。

生育・開花

5~7月



実がついたら (P.14)

- 追肥をする
- 支柱を立てるか、敷きワラをする

生理障害や病虫害が発生したら (P.16~18)

- 原因を調べて対処する
- 再発しないよう予防をする

ワークシート
「トマト調べ学習
シート」



生育に関する
ご質問はコチラ
・AIチャット
・トマトの苗相談室



収穫

7~9月



収穫 (P.15)

- 完熟するまで樹上で育てる

調理 (P.22~23)

- 計画・準備をする
- 夏休み中に収穫したトマトを
冷凍保存しておく

レシピ情報
「収穫したトマトを
使ったレシピ」



ワークシート
「クッキングシート」



収穫後

9~3月



畠の後かたづけ

- 畠に残った果実や株は病気や害虫の
温床となるため、早めに根から抜く
- 次年度に向けて畠の準備をする

発表・まとめ

- これまでの取り組みをまとめる
- 活動の成果を多くの人に伝える
- お世話になった人たちに感謝しよう

ワークシート
「かんさつまとめ
シート」



「りりこわくわく
食育実践レポート
応募用紙」



さあ！トマトを育ててみよう！

